

ハザードマップの見方

水害

洪水浸水想定区域図とは

洪水時の円滑かつ迅速な避難を確保するため、洪水により相当な被害が生ずる恐れがあるものとして指定した「水位周知河川」等において、水防法の規定により定められた想定最大規模降雨により被害が想定される区域や水深等を示した図です。

降雨条件が橋本地点上流域の2日間の総雨量678mmのときの大雨を想定した結果にもとづいており、想定を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際的水深と異なる場合があります。

国と奈良県が調査した紀の川水系の紀の川、高見川及び流域の中小河川の浸水する範囲を重ね合わせた最大値を表示されるように作成しました。

洪水浸水想定区域図の内容

浸水想定最大規模

浸水した場合に想定される水深を表示した図面です

浸水継続時間

浸水継続時間を表示した図面です

家屋倒壊等氾濫想定区域 (河岸侵食)

家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域のうち、河岸の侵食幅を予測したものを表示した図面です

家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流)

家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域のうち、氾濫流による家屋倒壊・流出等の危険性を表示した図面です

地図内の凡例

浸水想定最大規模	浸水継続時間
0.5m未満	～12時間未満
0.5m～3.0m未満	～24時間未満
3.0m～5.0m未満	
5.0m～10.0m未満	
10.0m～20.0m未満	
20.0m以上	
家屋倒壊等氾濫想定区域	
河岸侵食	
氾濫流	

← 早期立退き避難区域

早期立退き避難区域について

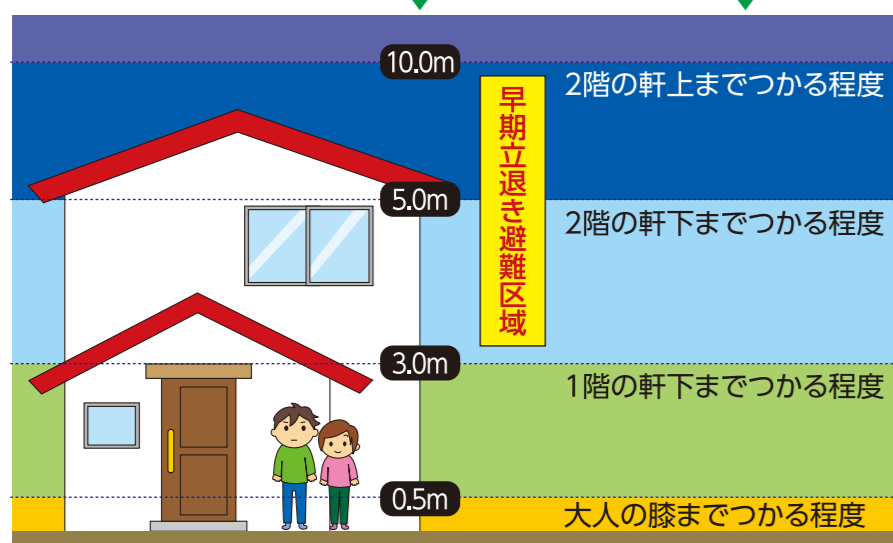
家屋倒壊等氾濫想定区域と家屋が水没する恐れがある区域(浸水深3m以上)は早期の立退き避難が必要な区域です。この区域にお住いの方は、屋内に留まることにより直ちに命に危険がおよぶおそれがあるため、災害時は避難指示を待たずに自主的に避難することをご検討ください。



浸水深の目安

浸水深

水深の目安



土砂災害

地図内の凡例

土石流 (特別警戒区域)	土石流 (警戒区域)
急傾斜地の崩壊 (特別警戒区域)	急傾斜地の崩壊 (警戒区域)

土砂災害 (特別) 警戒区域とは

土砂災害防止法に基づき指定された、土砂災害のおそれのある区域です。この区域内に対して、危険の周知、警戒避難体制の整備、住宅等の新規立地の抑制、既存住宅の移転促進等が求められます。

土砂災害特別警戒区域 (通称: レッドゾーン)

急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生ずると認められる区域です。

土砂災害警戒区域 (通称: イエローゾーン)

急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じると認められる区域です。

上記の区域に指定されていない場所であっても、洪水、内水、土砂災害の被害が発生する場合や、想定される被害の程度が実際の被害の程度と異なる場合があります。

浸水・土砂災害ハザードマップ 詳細図 1

